

郷村，広野町等である。このほか，川俣町，霊山町，岩代町，塩川町，三島町，新鶴村，只見町も加入率が高い。市部においても，郡山市(5.8%)，白河市(5.4%)，会津若松市(5.0%)が高率を示している。

従って，今後は，加入者数が，一層増加する傾向にあるので，団体活動の習作や成果発表の場の整備や機会の拡充を促進する必要があるだろう。

表 5-1-13 地域別・部門別文化団体加入者数

(単位：人)

部門	地域	県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
音楽		4,562	5,288	1,430	4,287	604	1,765	2,832	20,770
演劇		55	1,493	61	195	22	15	733	2,574
美術		2,311	2,498	291	2,475	229	536	716	9,056
舞踊		814	1,402	305	456	186	467	530	4,160
文学		1,900	1,853	1,209	2,118	138	966	595	8,779
生活芸術		4,010	8,879	2,189	2,191	617	1,045	3,786	22,717
映画		49	500	—	23	—	20	—	592
文化財保護保存		2,094	1,504	30	1,117	25	180	20	4,970
合計		15,795	23,417	5,515	12,864	1,821	4,994	9,212	73,618

注：「文化課調査」(昭51)による。

④ 文化団体の助成

表 5-1-14 文化団体に対する助成市町村数

(単位：市町村)

地域文化を形成する文化団体活動を育成助長するために県・市町村は団体助成を行っている。昭和50年度において

県北	県中	県南	会津	南会津	相双	いわき	計
4	5	3	11	3	1	1	28

注：「文化課調査」(昭50)による。

地域にある文化団体に助成している市町村数は，28市町村である(表5-1-14)。また，県が助成している芸術文化団体は，「福島県芸術文化団体連合会」，「福島県芸術文化協会」，「福島県美術家連盟」の3団体であるが，このほか，各種の文化団体の行う全県の文化行事に対して，共催助成を行っている。

従って，今後は，更に助成の範囲，対象等を考慮しながら，文化団体の活動を助成する必要があるだろう。

2. 施策の基本方向

(1) 県の文化行政組織

近年の急激な社会・経済等の変ぼうの中で，県民は生きがいのある充実した生活のため，人間性回復や精神的豊かさを求めて，地域文化への関心を高め，文化行政に対しても多くの提言や期待を寄せているので，これらを尊重しながら，県民の文化的欲求を充足できる施策を充実するため，県文化行政組織の充実に努める。

また，県民の協力による文化振興のための体制づくりの検討を進めるとともに，文化キャンペーンの広報活動を推進する。なお，県民文化意識の高揚とあいまって県民の協力のもとに，文化振興に関する共通の目標づくりについて，検討を進める。

(2) 市町村の文化行政組織